

TOKYO NIKIKAI | 東京二期会

OPERA

vol. 336

Dec. 2023

[オペラ]

～オペラの楽しみをあなたに～

Nikikai
Anniversary
70th

Established in 1952



二期会通信 | TOKYO NIKIKAI Opera

「貴族」の愛称で知られる人気トップ棋士、佐藤天彦九段と二期会所属歌手との対談連載。

今回はあるイベントで女流棋士との出会いから、将棋に興味が湧いたという、ソプラノ七澤結がお相手です。長い作品の楽しみ方で大いに話が盛り上りました。



佐藤天彦 Amahiko Satoh
1988年福岡県生まれ。中田功門下。2006年プロ入り。08年第39期新人王戦で棋戦初優勝。16年第74期名人戦にて羽生善治氏を破り、名人位を獲得。九段昇段、以後3期連続名人位。将棋大賞は15年度に最多勝利賞・最多対局賞・連勝賞・名局賞・敢闘賞の五部門を獲得。16年第2期竜王戦優勝、18年第26期銀河戦優勝。

撮影：奥陽子

「モーツアルトのオペラの役柄は将棋の駒のようです」（七澤）

束縛されることで感じた芸術の真髄に出合いたい

（七澤）

七澤 私はモーツアルト作品への出演が多いのですが、「フィガロの結婚」の役柄つて将棋に似ている気がします。駒に例えると伯爵は「王将」、フィガロは「飛車」、純真なケルビーノは前にしか進めない「香車」……。将棋もオペラも将棋盤と楽譜という限られたなかでの攻防やドラマがありますね。

天彦 確立した音楽形式や身分階級の明確な時代背景によって、モーツアルト作品はキャラクター設定がしっかりとされている。そうした点でも将棋と似ているかもしれません。

七澤 モーツアルトがお好きだとか。

天彦 家ではよくピアノ協奏曲を聞きます。ドラマティックな気分の時は短調の20番や24番、将棋を指し、疲れ果て帰宅した時には17番の優しく囁くような曲というようにシチュエーションで聞き分けています。

モーツアルトと将棋の例え話はとても面白いですね。限られたマス目や戦力のなかで「飛車」が「龍」になったり、戦力は階級によつて違いますが、王様を詰ますという大義名分の中で一瞬、市民のほうが伯爵より力を持ったりするんです。絶対的な価値（階級）のある中でひっくり返るというダイナミズムが将棋にはあります。オペラにもどんぐり返しがありますか？

七澤 モーツアルトには満載で、最後に救済があります。



天彦 非日常の劇場で、席を離れられないある種の束縛のなかでしっかりと対峙することでも、むしろ観客は感性を開花させる。

七澤 はい。お客様からのエネルギーや反応も時にドラマを引き立たせたり、生のオペラはその場でしか味わえない楽しみがたくさんあります。今度『タンホイザー』に出演しますが、4時間の大作です。長いオペラはいかがですか？

天彦 劇場という特別な空間で、こうしたドラマが繰り広げられる格別なものですよね。反応も時にドラマを引き立たせたり、生のオペラはその場でしか味わえない楽しみもあります。朝10時から夜中の1時、2時まで長い対局があるとします。しかも負けることもあります。けれどやらざるを得ない場面に立たされると、勉強もするし、磨かれいくこともある。長いオペラもじっくりと作者に向き合い、芸術の参加者、観衆として芸術に寄与する……何事もスピード感のある時代にあって、腰を据えてじっくり観たほうが楽しめるものもありますね。

七澤 ワーグナーの作品は長い文章で心情を語ることが多く、そこに演出が加わって、様々な感情表現が可能になります。管弦楽と歌詞が密接に絡み合っているのも、面白みのひとつかもしれません。今回は世界的な演出家キース・ウォーナーやタンホイザー役にスター歌手サイモン・オニールも招聘されています。

天彦 スピード展開の海外ドラマとは違う、印象の残像、詩的な感傷、作品におけるこうした要素が、唯一無二であるワーグナーの独特的世界観を構築しているのだと思いません。ゆつたりとした流れの中で美しい情景のイメージや芸術を楽しみたいですね。

七澤 「タンホイザー」のアリアは本当に美しいし、ワーグナー作品の中では観やすいオペラだと思いますので、ぜひ。

天彦 ワーグナーも最後に救済がありますよね。それを求めて劇場にくるお客様も多いのです（笑）。長丁場のオペラは少しハードが高いですが、むしろ劇場という空間で観たいですね。

七澤 「タンホイザー」は本当に美しいと思いますので、ぜひ。

CONTENTS

二期会通信 | TOKYO NIKKAI OPERA Dec.2023 vol.336

P.2 【二期会創立70周年 特別企画】

棋士・佐藤天彦九段と語る「オペラの魅力」
第3回◆ソプラノ七澤結

P.4 凱旋公演「蝶々夫人」が再び東京へ

『蝶々夫人』出演歌手の素顔

P.8 ドラマタルク 萩原里香さんが語る『ティダミア』

P.10 2大スターを招聘しての豪華公演『タンホイザー』

P.12 ソプラノ 大村博美、指揮者 A. ヴェロネージとの出会い

P.13 東京二期会 2024-2025 シーズンラインアップ

P.14 TICKETING Information

宗次未来基金

私ども東京二期会では日本のオペラ芸術振興を目的に、「二期会未来基金」を設置し、昨年度より宗次徳二様による「宗次未来基金」でご支援いただいております。この基金は、二期会オペラ研修所の運営、東京二期会での主催オペラ公演資金として広く活用されています。

公益財団法人東京二期会

ともに創る未来へ。 -Challenge SEITOKU-

かけがえのない学生時代、思いきり成長したい。

培った力を、誰かの幸せのために社会で役立てたい。

その意欲を、変化が加速する新時代に活躍する力へ。

自由で、多様で、限りない、学びの世界で学問しよう。

いまの自分を超える挑戦で、新しい価値を創る力を。

2021-2022-2023年実就職率
全国女子大学ランキング

3年連続
第1位

(97.5%、2023年3月卒業生)
卒業生500人以上の女子大実就職率
2023年大学通信調べ

聖徳大学
聖徳大学短期大学部
 自立するチカラをはぐくむ女性総合大学。
 聖徳大学大学院 聖徳大学教職大学院 聖徳大学 聖徳大学短期大学部 聖徳大学幼稚教育専門学校 光英VERITAS高等学校
 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 光英VERITAS中学校 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校 聖徳大学附属小学校
 聖徳大学三田幼稚園 聖徳大学八王子幼稚園 聖徳大学多摩幼稚園 聖徳大学附属幼稚園 聖徳大学附属第二幼稚園
 聖徳大学附属成田幼稚園 聖徳大学附属浦安幼稚園 聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)

世界を駆け巡り、日本で凱旋公演

宮本亞門『蝶々夫人』、再び

2019年の秋、世界に先がけて東京でワールドプレミエを迎え、2022年、ザクセン州立歌劇場(ゼンパー・オーバー・ドレスデン)、そして今年サンフランシスコ歌劇場で上演。大成功を収めてきたプロダクション、「蝶々夫人」が2024年7月日本に凱旋、再び上演されます。

世界で高い評価を受ける宮本亞門氏の演出であるほか、世界的デザイナー、故・高田賢三氏が衣裳デザインを担当、惜しくも遺作となつた本プロダクション。今回は、現在シュトゥットガルト・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者、ナポリ・サン・カルロ劇場音楽監督を務めるダン・エッティンガーが東京二期会初登場。メトロボリタン歌劇場、ウイーン国立歌劇場など数々の名門歌劇場で指揮し、日本にもファンの多い氏が、桂冠指揮者を務める東京フィルハーモニー交響楽団を率いて、宮本亞門氏と初タッグとなります。

世界を駆け巡り、さらなる円熟味を増した「蝶々夫人」に期待が膨らみます。

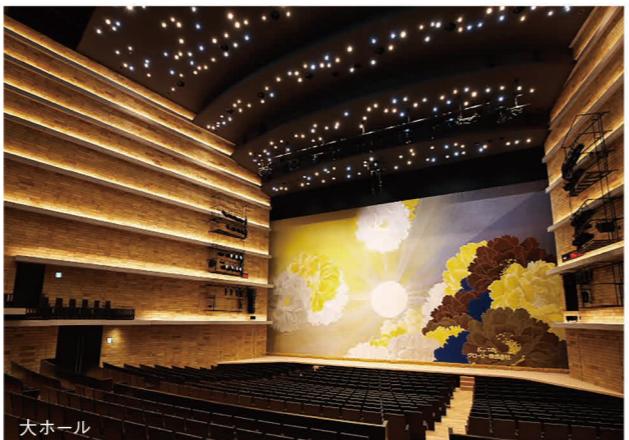
@アメリカ

<北米プレミエ>
2023年6月
サンフランシスコ歌劇場
指揮: キム・ウンソン
(同音楽監督)

チケットご予約・お問合せ 二期会チケットセンター お電話でのチケットお申込 03-3796-1831 平日/10:00~18:00 土/10:00~15:00 日祝休



衣裳デザインを担当した賢三氏ゆかりの姫路でも上演



美しい近代的なホール「アクリエひめじ」の大ホールと中ホールの緞帳をデザインしたのは、この地で生まれ育った高田賢三氏。大ホールの緞帳「Sunrise」は朝陽が姫路城と大地を照らす情景を。中ホールの「Sunset」は夕景に浮かぶ姫路城が、芍薬の花のモチーフとともにデザインされています。

東京二期会オペラ プッチーニ『蝶々夫人』

オペラ全3幕
日本語字幕付原語(イタリア語)上演
指揮: ダン・エッティンガー
演出: 宮本亞門 衣裳: 高田賢三

主な出演
蝶々夫人: 大村博美 スズキ: 花房英里子
ピンカートン: 城宏憲 シャープレス: 今井俊輔
合唱: 二期会合唱団
管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団

2024年7月27日(土)
アクリエひめじ 大ホール
所在地: 兵庫県姫路市神屋町143-2
Tel. 079-263-8082
www.himeji-ccc.jp/

『蝶々夫人』の衣裳は、長きにわたり、モードの世界に君臨した世界的デザイナー、故・高田賢三氏によるもの。オペラの衣裳を手掛けるのが2度目となつた本プロダクションでは、「蝶々さんの衣裳は、芸妓の美しく多彩なきものの中で、純白で純粋な心を持つ彼女の、清らかで可愛らしくそして美しい姿を表現」したのだとか。

今回、賢三氏が生まれ育った故郷、兵庫県姫路市でも公演が決定しました。会場である姫路市文化コンベンションセンター、通称「アクリエひめじ」は、2010席の大ホール、693席の中ホール、164席の小ホール、約4000m²の展示場と10室の大・中・小会議室を備える複合施設。最寄り駅のJR姫路駅と屋根付きの連絡通路で接続し、徒歩約10分でアクセス可能です。こちらの大、中ホールでは劇場の顔ともいべき緞帳を賢三氏がデザイン。賢三氏ゆかりの姫路で、生前の氏を偲びその美しい衣裳を楽しみつつ、鑑賞してみてはいかがでしょうか?

@日本

<ワールドプレミエ>
2019年10月 東京文化会館
指揮: アンドレア・バッティストーニ
2019年東京公演より。 © 三枝近志



@ドイツ

<ヨーロッパプレミエ>
2022年4月
ゼンパー・オーバー・ドレスデン
指揮: オメール・メイア・ヴェルバー
蝶々夫人: クリストイネ・オボライス
※2020年4月予定が、新型コロナウイルス感染拡大により延期

2022年ドレスデン公演。
© Semperoper Dresden / Ludwig Olah



東京二期会オペラ劇場 | ゼンパー・オーバー・ドレスデン、デンマーク王立歌劇場、サンフランシスコ歌劇場との共同制作
オペラ全3幕 日本語字幕付原語(イタリア語)上演 指揮: ダン・エッティンガー 演出: 宮本亞門
合唱: 二期会合唱団 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団 東京文化会館 大ホール
2024年7月18日(木)18:30、19日(金)14:00、20日(土)14:00、21日(日)14:00

『蝶々夫人』出演歌手の素顔

日本を舞台にした悲恋といえば、世界的に有名なこのオペラ。
2024年、宮本亞門氏の演出で再び上演されることになりました。
主役はフレッシュな顔ぶれ。お話を通じて、2人の素顔をのぞくことができました。



ピンkarton役を演じる

テノール 古橋郷平

2024年7月19日(金)、21日(日)出演

運動が好きだったので、進路を決めるときに、体育か音楽か、迷いました。音楽の先生に相談すると、「大学名ではなく、自分に合った先生に付くのが一番」と、長年の師匠となる高丈二先生がいらっしゃる沖縄県立芸術大学に入学しました。

僕は本当に人との出会いに恵まれた人生で、大学では故・祖堅方正先生にもかわいがってもらいました。卒業生の活動の場として琉球交響楽団を設立した方です。先生は「人のために何かをする」ということを身をもって教えてくれました。

もしかしたら体育の先生になっていたかも…
歌手になれたのは人との出会いに恵まれたから

イタリア留学では価値観が変わりましたね。いろいろな人がいるし、「人間とはどうあるべきか」も考えさせられたり、生まれながらに悪い奴はいないと思っていたけど、やっぱりいることもわかりました(笑)。もっと世界を見たいと思うようになりました。

だから、またイタリアに戻るために帰国後は資金稼ぎに、建築現場で働くことにしました。演奏活動に合わせて働きたかったということと、「腰に道具袋を下げた姿がカッコいい」という単純な理由もあったのですが、日雇いの現場では取り繕ったりせず、アホな話でも盛り上がりで楽しかった!履歴書には「オペラ歌手」と書いていて、オペラ歌手として舐められたくなかったので、大きな声で挨拶をし、人の倍働いて、人の嫌がる仕事も率先してやるようにしました。

人に恵まれた話に戻りますが、小4のときの担任の先生も僕の人生で忘れられない出会いです。中米から帰国したばかりだった先生は自分の意見をしっかり言う、その時代には珍しいタイプ。「結婚してください!」とラブレターを送ったほどです。

20年後、その先生が僕の演奏会の楽屋を訪ねてくれました。小学生当時に書いた「12年後の夢」という作文を持って。何を書いていたのかは覚えていませんでしたが、作文をちゃんと持っていてくれて、直接返しに来てくれるような先生のもとで学べたことも感謝でしたし、何よりその作文を見て驚きました。「オペラ歌手になる」と書いてあったんです。

今回はピンkartonという、この役もいただけました。しっかりと良き準備をして舞台に臨みます。

こはしごうへい・沖縄県立芸術大学卒業、同大学院修了。ボローニャ国立音楽院留学後、同市立歌劇場でオペラデビュー。トステイ歌曲国際コンクールアジア予選優勝、イタリア本選第3位、聴衆賞。フランス大使公邸での元サッカー日本代表監督トルシエ氏叙勲式でフランス国歌独唱。東京二期会では「チャールダーシュの女王」「リゴレット」主演の他、2017年も当役で出演。二期会会員



蝶々夫人役を演じる

ソプラノ 高橋絵理

2024年7月19日(金)、21日(日)出演

小学4年生のとき、合唱に出会いました。「これだ!」と自分が開放されたあの感覚を今でも覚えています。そして中学2年生、オペラ歌手の歌声を聞く機会がありました。あまりに衝撃過ぎて、何の曲だったのかは記憶ないです。とにかく、「見つけた!!」という歓喜の気持ちでいっぱいだったように思います。オペラに目覚めたのは、『ラ・ボエーム』を観た大学時代でした。その時は号泣するほど感動しました。

私にとってのオペラの魅力は、稽古をしながら一曲一曲、作り上げていくところにあります。コロナ禍でパンやケーキ作りを楽しむようになったのですが、生地を作つて、発酵させて、焼き上げ、ときには実験するように工夫も必要ですよね。何かを形にしていくことが好きな性質なのかもしれません。

ミミ役のときは食が細くなってしまうし、
トスカ役のときは肉食になったり(笑)

ときどき役に入り込み過ぎがあるので、気をつけています。たとえば、『ラ・ボエーム』で病弱なミミを演じるときは、なんだか自分も食が細くなったり、人を殺めるシーンがある『トスカ』を演じていると、なぜかお肉を食べがちになったり……(笑)。役作りは必要ですが、稽古を終えてアドレナリン全開のままでは夜も眠れなくなってしまうこともあります。ですから、お稽古が終わったら楽譜は見ない!できるだけ普通の生活を保つようにしています。

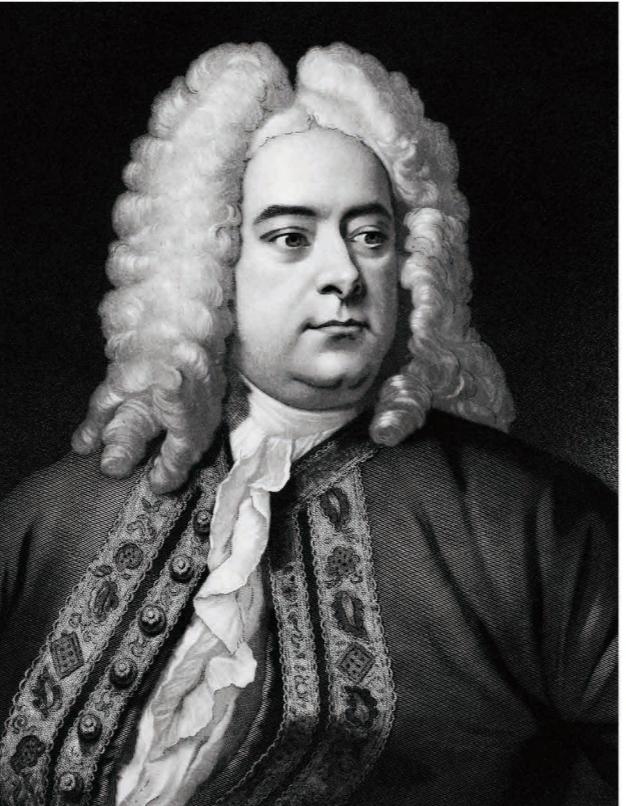
気分転換というか、自分メンテナンスで最近、気に入っているのが酵素風呂です。立ちっぱなしで歌い続けていると、思ったより首、肩、背中がコリコリになって片頭痛までくるときもあります。ぬか100%の中に体を横たえると、最初はポカポカと心地よいものの、5分を過ぎるとどんどん熱くなり、15分ほどの“入浴”を済ませると、マラソンを走ったのかというくらい汗が出ます。これが爽快なんです。出てしまらぐは二次発汗が続いて、個人的にはサウナよりすっきりします。おすすめです!

次に演じるのは15歳の少女。崇高な思いを胸に秘めた強さと、耐える日々の合間に見せる無邪気な姿のギャップがせつなくて、涙を誘います。日本の魂のような部分を大切にお稽古に励みます。



指揮・鈴木秀美、演出・中村蓉で贈るヘンデル第2弾 ヘンデル最後のオペラ『ディダミー』

来年5月にヘンデルのオペラ『ディダミー』が上演されます。トロイア戦争前史を描いたユーモア溢れるバロック・オペラにこのプロダクションでドラマトウルクを務める萩原里香さん(いさな)が誘います。



上／36曲のオペラを作ったと言われるゲオルク・フリードリヒ・ヘンデル（1685～1759）の肖像画。上左／主人公のアキレス（アキル）はギリシャ神話の英雄。多くの絵画の題材に取り上げられている。「アキレスの怒り」（ジャック＝ルイ・ダヴィッド作 キンベル美術館）下左／2021年二期会ニューウェーブ・オペラ劇場、ヘンデル作曲『セルセ』（指揮／鈴木秀美 演出／中村蓉）より。©三枝近志

ギリシャ神話のエピソード

ギリシャ神話におけるトロイア戦争は、ギリシャのメネラオスが妻ヘレナをトロイアのパリスによって奪われたことに端を発する、ギリシャ軍とトロイア軍の戦争である。この戦争で命を落とす運命にあると予言されたアキレス（アキッセ）は、それを恐れた母テティス（オペラでは父ベレウスという設定）によってスキュロス島のリュコメデス王（リコメーデ）に匿されていた。彼はピュラ（ピラ）という女性として暮らしながら、王の娘ディダメイア（ディダミー）との間に息子ネオブレモスを設けていた。

二期会ニューウェーブ・オペラ劇場 ヘンデル『ディダミー』

オペラ全3幕
日本語字幕付原語（イタリア語）上演
指揮：鈴木秀美
演出：中村蓉
管弦楽：ニューウェーブ・バロック・オーケストラ・トヨタ
めぐろバーシモンホール大ホール
2024年5月25日（土）17:00
26日（日）14:00

リッセは彼が探し人であることを確信する。绝望するディダミーであったが、変わらぬ愛を信じてアキッセを戦地へ送る決意をする…。

ヘンデル最後のオペラと女装する英雄

ヘンデル最後のオペラ『ディダミー』は1741年、ロンドンのリンカーンズ・イン・フィールズ劇場で初演された。ギリシャ神話のトロイア戦争にまつわるエピソードとして、ギリシャがたの不利な戦局を開拓するために、知将オデュッセウス（ウリッセ）が英雄アキレス（アキッセ）を探しにやつて来る物語を題材とした、台本作家ロッソによる書き下ろしだある。タイトルロールは、恋人と引き裂かれる悲劇の女性ディダミーであり、懸命に恋人を守ろうとするけなげなヒロインである。さらに注目すべきは物語の鍵となるアキッセである。アキッセ

1685年ドイツのハレに生まれたヘンデルは、ハンブルクでオペラに触れ、イタリアでの研鑽の後にハノーファーを経てロンドンにたどり着く。オペラ作曲家として大成功した彼のオペラはすべて「イタリアオペラ」である。最初に名を成した作品は、1709～10年のシーズンにヴェネツィアで上演された『アグリッピーナ』。これを機にハノーファー選帝侯（のちのイギリス王ジョージ1世）に雇われ、ロンドン進出への足掛かりをつかんだ。1711年に『リナルド』を上演、ドイツ生まれのヘンデルは英語圏であるこの地を生涯の活動地に選び、『エジプトのジューリオ・チエーザレ』（1724）、『アリオダンテ』（1735）などのヒット作を生み出し、確固たる地位を築いた。

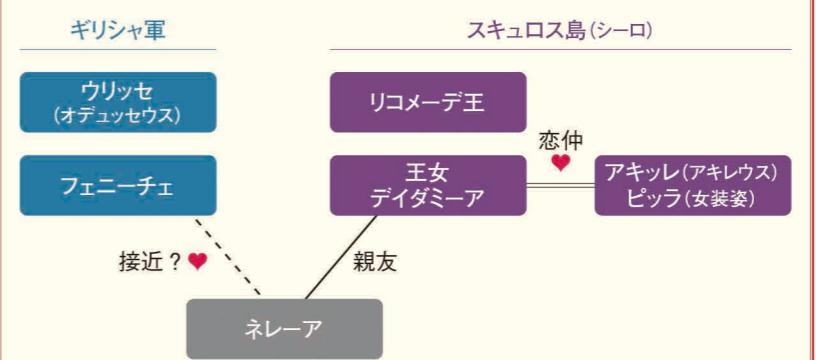
ヘンデルオペラの台本は、大陸で人気となつたオペラをロンドン市民向けにわかりやすく改編したものが多い。長大なレタタディーヴォを大幅に短縮させるなど、チタテイーヴォをイタリア語を母国語としない人々も楽しめる工夫が施されている。彼の最後のオペラである『ディダミー』（1741）は、英語オペラの台頭もあり、イタリアオペラの人気が下火になっていた時期であつたため、上演回数がほんの3回と寂しい結果となつた。とはいえ、翌年にオラトリオ「メサイア」（1742）を成功させたことからも、この時期のヘンデルは作曲家として絶頂期にあつたと言つて差し支えないだろう。

『ディダミー』のあらすじ

トロイア戦争で劣勢のギリシャ軍。戦士アキッセを探すため、ウリッセとその

腹心フェニーチェがスキュロス島にやってくる。アキッセはスキュロスのリコメーデ王によって匿われ、女性ピッラとして生活し、王の娘ディダミーとは密かに恋仲にあつた。ウリッセらの目的を察したディダミーは、アキッセの正体が見破られないよう、事情を知る友人ネレーにも協力を仰ぐ。そんななか、リコメーデ王は客人をもてなすための狩りを女性たちに命ずる。ディダミーはなんとか彼らをアキッセから遠ざけようとするが、狩り好きのアキッセは見事に雄鹿を仕留める。その勇ましい様子をウリッセたちは見逃さなかつた。正体を完全に突き止めるために、ウリッセは女性たちへの贈り物として美しい装飾品を用意し、そこに武具を紛れ込ませた。アキッセが見事な武具に気を取られていると、そこに偽の襲撃のラッパ音が響く。思惑通りアキッセに戦士としてのスイッチが入り、ウ

『ディダミー』人物相関図



萩原里香 Rika Hagihara

東京藝術大学大学院音楽芸術博士課程修了。博士（学術）。専門は西洋音楽史、イタリアオペラ。とくにバロック時代に関心。近著：論文「『ダヤ人芸術家『踊りと音楽のマエストロ』—キリスト教社会における重要性—」（武蔵野音楽大学紀要、2023）、共著「オペラ／音楽劇研究の現在—創造と伝播のダイナミズム」（水声社、2021）。現在、武蔵野音楽大学他にて非常勤講師。



アクセル・コーバー(指揮)&サイモン・オニール(テノール)

『タンホイザー』に2大スターが登場

来年2月の『タンホイザー』では、話題のキース・ウォーナー演出に加え、超一流の指揮者とテノールを招聘しての豪華な出演が実現しました。お見逃しなく。

アクセル・コーバー

日本初登場！バイロイト音楽祭常連の指揮者

現在、ライン・ドイツ・オペラ音楽総監督とデュイスブルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督を務める指揮者、アクセル・コーバーが日本初登場です。

深い知識と豊富な経験が、オペラ、コンサートにおけるレパートリーを多彩なものに継続しているマエストロ。2009/2010シーズンから音楽監督を務めるライン・ドイツ・オペラでは、ラモー、ヘンデルからイエルク・ヴィドマンの世界初演作品まで、幅広い時代や演目で、聴衆を沸かせています。2013年からはワーグナー作品の大本山、バイロイト音楽祭に定期的に登場。ヤン・フィリップ・グローガーによる話題の演出『さまよえるオランダ人』のほか、自家薬籠中の『タンホイザー』はセ

バステイアン・バウムガルテン、トビアス・クラッツァーの2つの演出で4度に渡り指揮。

ウィーン国立歌劇場からの信頼も厚く、2度の『ニーベルングの指環』ツイクルスを任されるなど、世界のワーグナー上演シーンに欠かすことのできない指揮者として存在感を増し続けています。近年ライン・ドイツ・オペラでは『パルジファル』『トリスタンとイゾルデ』や、2021年春にCDがリリースとなった『ニーベルングの指環』などを指揮し、劇場の評価を高めています。

『タンホイザー』は最も得意とする演目。近年東京二期会で好演が続く読売日本交響楽団を率いて、壮大かつ、美しい音楽作りに期待が高まります。



Axel Kober
アクセル・コーバー

ライン・ドイツ・オペラ及びデュイスブルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督。ワーグナー作品のスペシャリストとしてバイロイト音楽祭に重ねて招請されるほか、ウィーン国立歌劇場、ヘルリン・ドイツ・オペラ、ハンブルク州立歌劇場、ゼンバーオーバー・ドレスデン、チューリッヒ歌劇場など、名門歌劇場で、ドイツオペラを中心に幅広いレパートリーを披露している。今回が待望の初来日。



サイモン・オニール

田熟味を増し、人気高まる当代一流のテノール

ニュージーランド出身のサイモン・オニールは、世界的主要歌劇場、音楽祭からのオファーが最も多いヘルデンテノールひとりであり、母国ではボートレートが1ドル切手に採用されるほどの人気を誇ります。

ジークフリート、ジークムント、バルジファル、ローエンゲリン、ストルツィングといった、多くのワーグナー作品での十八番に加え、フロレスタンなどでも高い評価を受けています。

サイモン・ラトル、ダニエル・バレンボイム、シモーネ・ヤング、グスターヴォ・デュダメルら名だたる指揮者から重ねて指名を受け、「第九」やマーラー『交響曲第8番』「大地の歌」など、コンサートソリストとしても、カーネギー・ホールをはじめ世界中のホールに登場。

バイロイト音楽祭には2010年、アンドリス・ネルソンス指揮、ハンス・ノイエンフェルス演出『ローエンゲリン』題名役でデビュー。得意のレパートリー

である『パルジファル』題名役も披露し、まさにワーグナーテノールのアイコンとも言うべき存在が、サイモン・オニールです。

数々の名門歌劇場からの招聘が続いており、ミラノ・スカラ座、ロイヤル・オペラ・ハウス、メトロポリタン歌劇場、ザルツブルク音楽祭など、綺羅星のごとき出演歴を誇るスーパー・テノールがついに東京二期会へ登場します！さあ、この機会を逃さず、東京文化会館へ！

東京二期会オペラ劇場 フランス国立ラン歌劇場との提携公演 ワーグナー『タンホイザー』

指揮：アクセル・コーバー
演出：キース・ウォーナー
合唱：二期会合唱団
管弦楽：読売日本交響楽団
東京文化会館 大ホール
2024年2月28日(水) 17:00*、29日(木) 14:00
3月2日(土) 14:00、3日(日) 14:00
*サイモン・オニール出演日

2011年バイロイト音楽祭「パルジファル」タイトルロール
指揮：ダニエレ・ガッティ 演出：シュテファン・ヘアハイム
© Bildarchiv Bayreuther Festspiele / Foto Jörg Schulze

チケットご予約・お問合せ 二期会チケットセンター

お電話でのチケットお申込 03-3796-1831

平日/10:00~18:00
土/10:00~15:00 日祝休



© Susanne Diesner

Axe||Koher



Simon O'Neill
サイモン・オニール

現代最高のヘルデンテノールのひとり。ミラノ・スカラ座やウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ザルツブルク音楽祭といった一流歌劇場、音楽祭への出演が続き、輝かしい声と演技力でその地位を不動のものとしている。今シーズンもサンフランシスコ歌劇場「ローエンゲリン」やデンマーク王立歌劇場、シンディー・オペラ・ハウスでの「トリスタンとイゾルデ」各題名役が予定される。



2011年バイロイト音楽祭「パルジファル」タイトルロール
指揮：ダニエレ・ガッティ 演出：シュテファン・ヘアハイム
© Bildarchiv Bayreuther Festspiele / Foto Jörg Schulze

ソプラノ 大村博美 指揮者 ヴェロネーゼを語る

待望の富山・鳥取公演『椿姫』で、指揮を担当するA・ヴェロネーゼ。国内外で活躍し、大舞台でマエストロとの共演経験もあるソプラノ大村博美が、その人柄や音楽性を綴ります。



マエストロとの初共演となった、2017年ラトヴィア国立歌劇場『蝶々夫人』。

気さくな人柄に感動を覚えた マエストロとの出会い

マエストロ・ヴェロネーゼとの出会いは2017年9月、ラトヴィア国立歌劇場での『蝶々夫人』でした。私はその時期ちょうど東京二期会『蝶々夫人』公演のリハーサルの最中でしたが、1週間のお休みをいただき、ラトヴィアでの『蝶々夫人』に出演しました。その時の指揮がマエストロ・ヴェロネーゼでした。気さくで飾らない、友達のように接してくれる人柄に嬉しさを感じました。

人気の高い指揮者 プッチーニの音楽を熟知する

プッチーニのオペラでは強弱の表現がとても大切で、ドラマティックにフォルテで歌つたかと思うと次の瞬間にはピアニッシモになつたり、感情の起伏によつて音量も変化に富んでいます。マエストロは音量の変化にとても細やかな指揮をされました。それでも多くの指揮者で

『蝶々夫人』を歌っていた私ですが、ピアニッシモへの思い入れがあれほど深いマエストロはいません。蝶々さんが囁くように語る場面では、ご自分も片手を口の前に当てて囁くようなジェスチャーをします。舞台上でもよくわかりました。どういう気持ちや音量で歌つて欲しいのかが、舞台上でもよくわかりました。

第2幕が始まりオーケストラピットに

マエストロが登場すると、拍手と大歓声

がやまないです。本当にお客様に愛さ

れる指揮者だなあと感激したものです。

その翌年、トッレ・デル・ラーゴの

「プッチーニフェスティバル」で『蝶々夫

人のオファーを受けました。マエスト

ロはプッチーニフェスティバルの理事で

いらしたのです。

イタリア留学時代に観に行つた憧れの

一流のオペラフェスティバルに、まさか

歌いに行く日が来るとは思いませんでし

た。夢が叶い、18年に出演、19年も『蝶々

夫人』、21年には『トスカ』と、3シーズ

ン、プッチーニフェスティバルで主役を

務めさせていただきました。

オペラ留学時代に観に行つた憧れの

一流のオペラフェスティバルに、まさか

歌いに行く日が来るとは思いませんでし

た。夢が叶い、18年に出演、19年も『蝶々

夫人』、21年には『トスカ』と、3シーズ

ン、プッチーニフェスティバルで主役を

務めさせていただきました。

オペラでも世界の一流劇場やフェスティ

バルで観客を沸かせている素晴らしい指

揮者です。今回の『椿姫』で、マエスト

ロのイタリア魂が込められた音楽を日本

のお客様に聴いていただけるのをとても

嬉しく思っています。

マエストロは、プッチーニフェスティ

バルはもとより、ヴエルディやフランシ

ス・オペラでも世界の一流劇場やフェスティ

バルで観客を沸かせている素晴らしい指

揮者です。今回の『椿姫』で、マエスト

ロのイタリア魂が込められた音楽を日本

のお客様に聴いていただけるのをとても

嬉しく思っています。

オペラでも世界の一流劇場やフェスティ

バルで観客を沸かせている素晴らしい指

揮者です。今回の『椿姫』で、マエスト

TICKETING Information

世界のAMON、世界のKENZOが手掛けた『蝶々夫人』
待望の凱旋公演！

ザクセン州立歌劇場(ゼンバーオーバー・ドレスデン)、
デンマーク王立歌劇場、サンフランシスコ歌劇場との共同制作
東京二期会オペラ劇場

ヅッチーニ『蝶々夫人』

オペラ全3幕 日本語字幕付き原語(イタリア語)上演

指揮：ダン・エッティンガー 演出：宮本亞門

東京文化会館 大ホール
2024年7月18日(木) 18:30、19日(金) 14:00
20日(土) 14:00、21日(日) 14:00

装置：ボリス・クドルチカ 衣裳：高田賢三 照明：喜多村貴 映像：バルテック・マシス
美粧：柘植伊佐夫 合唱指導：糸原裕介 演出助手：澤田康子、彌六
舞台監督：村田健輔 公演監督：永井和子 公演監督補：大野徹也

キャスト	7月18日(木)・20日(土)	7月19日(金)・21日(日)
蝶々夫人	大村博美	高橋絵理
スキ	花房英里子	小泉詠子
ケート	杉山由紀	石野真帆
ピンカートン	城宏憲	古橋郷平
シャープレス	今井俊輔	与那城敬
ゴロー	近藤圭	升島唯博
ヤマドリ	杉浦隆大	小林由樹
ポンジ	金子宏	三戸大久
神官	大井哲也	菅谷公博

合唱：二期会合唱団 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

チケット一般(愛好会)料金
S 20,000 (19,000)円 A 16,000 (15,000)円 B 12,000 (11,000)円
C 9,000円 D 6,000円 学生 2,000円

※7/18(木)はプレミエ・スペシャル料金=S~B席 1,000円引き！



S A B C D

『蝶々夫人』『ディダミア』2公演同時発売！

二期会オペラ愛好会先行=2023年12月16日(土)
一般発売=2023年12月23日(土)

古楽界のスペシャリスト鈴木秀美を迎えて贈る第4弾は
ヘンデル最後のオペラ 躍動する中村蓉の演出にも注目！

二期会ニューウェーブ・オペラ劇場

ヘンデル『ディダミア』

オペラ全3幕 日本語字幕付き原語(イタリア語)上演

指揮：鈴木秀美 演出：中村蓉

めぐろバーシモンホール 大ホール
2024年5月25日(土) 17:00、26日(日) 14:00

装置：原田愛 衣裳：田村香織 照明：喜多村貴
声楽アドバイザー、原語指導：櫻田亮 ドラマトゥルク：萩原里香 演出助手：根岸幸
舞台監督：幸泉浩司 公演監督：大島幾雄 公演監督補：永井和子

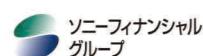
キャスト	5月25日(土)	5月26日(日)
ディダミア	七澤結	清水理沙
ネレーア	河向来実	田中沙友里
アキッレ	栗本萌	渡辺智美
ウリッセ	一條翠葉	武藤あゆみ
フェニーチェ	龜山泰地	室岡大輝
リコーメード	目黒知史	水島正樹

合唱：二期会合唱団 管弦楽：ニューウェーブ・バロック・オーケストラ・トウキョウ

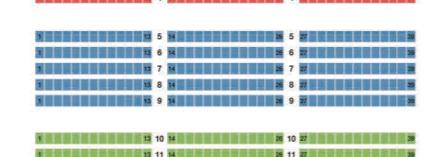
チケット一般(愛好会)料金
S 13,500 (12,500)円 A 10,000 (9,000)円 B 6,000円 学生 2,000円

共催：公益財団法人墨田区芸術文化振興財団

シーズン特別協賛企業



2階席



S A B

世界のワーグナー・テノール、サイモン・オニールが2/28・3/2公演出演！2024 都民芸術フェスティバル参加公演

フランス国立ラン歌劇場との提携公演
東京二期会オペラ劇場

ワーグナー『タンホイザー』

オペラ全3幕 日本語字幕付原語(ドイツ語)上演

東京文化会館 大ホール

2024年2月28日(水) 17:00、29日(木) 14:00、3月2日(土) 14:00、3日(日) 14:00

指揮：アクセル・コーバー 演出：キース・ウォーナー 合唱：二期会合唱団 管弦楽：読売日本交響楽団
S 20,000 (19,000)円 A 16,000 (15,000)円 B 12,000 (11,000)円 C 9,000円 D 6,000円 E 2,000円 (切) 学生 2,000円

2/29(金)は平日マチネ特別料金！S~B席 1,000円引き！

面白くて、ためになる！オペラがもっと好きになる！高田正人のオペラ Why not ?『タンホイザー』

1月20日(土) 13:00 / 15:00 東京芸術劇場 シンフォニースペース 全席自由 2,000 (1,800)円 高田正人 片寄純也 渡邊仁美 ピアノ：木下志寿子

2023 グランドオペラフェスティバル in Japan

東京二期会オペラ

ヴェルディ『椿姫』

オペラ全3幕 日本語字幕付原語(イタリア語)上演

指揮：アルベルト・ヴェロネージ 合唱：二期会合唱団 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団

<富山公演> オーバード・ホール 1月8日(月・祝) 14:00

SS 8,000円 S 6,000円 A 4,000円 B 2,000円 U-30(30歳以下) 1,500円 ジュニア(高校生以下) 1,000円

<鳥取公演> とりぎん文化会館 梨花ホール 1月14日(日) 13:00

S 10,000円 A 8,000円 B 6,000円 C 4,000円 U 25割(25歳以下、C席) 2,000円

開催迫る！ 東京二期会・二期会21プレzent・スペシャルコンサート

～上岡敏之×東京二期会プロジェクトI～

モーツアルト「レクイエム」*/ストラヴィンスキー「詩篇交響曲」

2023年12月9日(土) 18:00、10日(日) 14:00

東京芸術劇場 コンサートホール

指揮：上岡敏之

*ソリスト：盛田麻央、富岡明子、松原友、ジョン・ハオ

合唱：二期会合唱団 管弦楽：読売日本交響楽団

S 10,000 (9,500)円 A 8,000 (7,500)円 B 6,000円 C 4,000円

学生 2,000円

二期会ニューイヤーコンサート 2024

2024年1月27日(土) Part 1 13:00 / Part 2 18:30 渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール 全席指定 各回 4,500 (4,300)円

明日を担う音楽家による特別演奏会

2024年1月29日(月) 19:00 東京オペラシティ コンサートホール 全席指定 S 4,000 (3,800)円 A 3,000 (2,800)円 B 2,000円 学生 1,500円
平野祐香 保科瑠衣 上島緑 井上大間 内山建人 野町知弘 指揮：角田鋼亮 管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団 司会：永井美奈子

種谷典子ソプラノリサイタル <東京音楽コンクール入賞者リサイタル>

2024年2月10日(土) 14:00 東京文化会館 小ホール 全席指定 4,000円 種谷典子 ピアノ：齋藤亞都沙

二期会ロシア歌曲研究会 第25回記念定期演奏会 ～一推しのロシアの歌を集め～

2024年2月26日(月) 19:00 東京文化会館 小ホール 全席自由 一般 4,000円 学生 3,000円

相原理子 清水知加子 林志保 福成紀美子 宮上早智 森朱美 天野加代子 篠聰子 橋爪ゆか 岸本力 渡部智也 ピアノ：小笠原貞宗

平和コンサートシリーズ 井出博子ソプラノリサイタル～戦争と平和～

2024年3月23日(土) 19:00 府中の森芸術劇場 ウィーンホール 全席自由 ¥4,000
井出博子 ピアノ：皆川純一 ヴァイオリン：江崎倫永子 クラリネット：川村慎敬 ナビゲーター：松之木天辺

三谷亜矢ソプラノリサイタル～ヨハネス・ブームス、グスタフ・マーラーと山田耕作歌曲のタベ～

2024年3月29日(金) 19:00 銀座 王子ホール 全席自由 一般 4,000円 学生 2,000円 三谷亜矢 ピアノ：山田武彦

東京二期会へのご支援をお願いいたします

平素より、私たち東京二期会の活動にひとたなご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

創立70周年という節目を迎えた私どもでございますが、日本のオペラ芸術の更なる発展に寄与できればと「二期会未来基金」を創設、本年より2つの基金を設立いたしました。このような幅広い活用を行う基金だけでなく、より積極的な公演活動展開に向け、個人及び法人賛助会や、二期会チャームサポート、オペラ歌手育成会等、多くの寄付制度も設けております。世界の主要歌劇場との共同制作、第一線で活躍する指揮者、演出家の招聘等、今後もオペラ鑑賞機会の充実に努めてまいりますので、改めて皆様の篤いご支援を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人東京二期会

東京二期会への寄付は、税額控除の優遇措置が受けられます

詳細は、東京二期会ホームページ (<http://www.nikikai.net>) または右記のQRコードよりアクセスをお願いいたします（クレジットカード決済も24時間承っております）。

お電話での受付
ならびにお問合せ先 TEL 03-3796-1831 donation@nikikai.net 公益財団法人東京二期会 マーケティング部



チケットご予約・お問い合わせ 二期会チケットセンター

03-3796-1831 平日／10:00～18:00 土／10:00～15:00 日祝休

<http://www.nikikai.net> 二期会チケット



24時間受付／システム利用料・発券手数料無料
二期会オペラ愛好会のお客様は、ログインされるとWEBからのお申込みでも特別価格でお買い求めいただけます

※やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。※未就学児入場不可



あなたの「働く」に+αを。

株式会社フロンティア技研



お客様の Well-being を実現するオフィスをご提案します。
ホームオフィス、在宅テレワークの環境づくりもお任せください。



オフィスデザイン

専門知識のある営業やデザイナーが創造性に溢れたオフィスデザインを提案します。

様々な場所

学校や病院、空港や庁舎などの公共施設、ショールームや店舗、個人邸宅、スタジオなどのデザインも手がけています。テレワークのお悩みもご相談ください。

特注家具

オリジナル家具・什器のデザイン、制作、施工までトータルで行います。既成家具のカスタマイズやリプレイスもできます。

内装工事

床・壁・天井工事、照明工事、ネットワーク・セキュリティ工事、サイン・看板工事、原状回復工事まで各種工事を一貫して行います。



株式会社フロンティア技研

東京都大田区千鳥1丁目9番11号 TEL. 03-3755-3211(代表)
<https://www.frontier-giken.com> info@frontier-giken.com

昭和40年(1965年)4月 創業

業務内容: オフィスのデザイン・設計・製作・内装・設備工事全般
オフィス移転のプロジェクト管理・原状回復工事
オフィス家具(イトーキ他)・OA機器等の販売・リース
店舗・学校・病院・特注家具、ビルの改裝・外壁・設備工事全般